

# 愛荘町給食センター

●滋賀県愛荘町

## 環境負荷低減に寄与するさまざまな設備を備えた食育の発信基地

【贈呈理由】空調、給湯、蒸気熱源に蓄熱システムを導入することにより、電力負荷の平準化に貢献



愛荘町給食センター

2006年2月に愛知川町(えちがわちょう)と秦荘町(はたしょうちょう)が合併し、誕生した愛荘町は、滋賀県の中央部に位置し、町の南部に愛知川、中央部に宇曾川が流れる自然豊かなまちである。

従来は各学校、幼稚園毎に給食方法は違っていたが、「幼稚園から中学校までを統一した給食センターで調理する完全給食が望ましい」との答申を受け、12年1月11日から、町内2幼稚園、4小学校、2中学校に約2,500食を提供する完全給食が

スタートした。

設備については、「ランニングコスト低減」「CO<sub>2</sub>削減」に加え、「フルドライシステム」が必要との観点から

オール電化システムの導入を決定した。

機器選定に際しては、電力負荷の平準化、昼間のピーク電力削減に重点を置き、空調システムにエコ・アイス、給湯システムには業務用エコキュートを導入、煮炊きに使用する蒸気も蓄熱式蒸気発生器を導入し、夜間電力を有効活用する設備構成となっている。これらの蓄熱システムやヒートポンプの導入により、省エネルギーの推進や環境負荷低減に寄与している。

また、再生可能エネルギーの活用とし

て30kWの太陽光発電設備を設置するとともに、バイオ式生ゴミ処理機や厨房以外の照明にLED照明を採用することで環境へ配慮している。

このセンターには町民開放型の調理室や研修室もあり、食育の発信基地としての役割も果たしている。

### 愛荘町給食センター

所在地:滋賀県愛知郡愛荘町川久保156-1  
 建築設計:株式会社丸山建築事務所  
 建築施工:株式会社笹川組  
 蓄熱設備設計:株式会社丸山建築事務所  
 蓄熱設備施工:東洋熱工業株式会社  
 延床面積:3,153㎡  
 竣工:2011年(新設)

#### ●蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散) 20馬力相当×1台 蓄熱槽:  
 1.22㎡・25馬力相当×1台 蓄熱槽:1.72㎡・28馬力相当×1台  
 蓄熱槽:1.72㎡・30馬力相当×1台  
 蓄熱槽:1.72㎡(以上、ダイキン工業)  
 業務用エコキュート 40kW×10台(三菱電機)  
 貯湯槽:40㎡  
 蓄熱式蒸気発生器 27kW×5台(HHI検査計測)